

アクセシ

<札幌駅・札幌市中心部から>

札幌市営地下鉄を利用し大通駅で東西線「新さっぽろ」行きに乗り、大谷地駅で下車。(所要約15分) (札幌駅から大通駅までは、南北線「真駒内駅」方面行きに乗り) 自動車等利用の場合は南郷通り大谷地神社信号を右折して約200m。学内駐車場利用可。



地下鉄東西線「大谷地駅」で下車。1番出口を出て、左手ひだまりロード(サイクリングロード)を大学を目標に西へ徒歩5分。
所在地：北海道札幌市厚別区大谷地西2-3-1

<新千歳空港から>

JR利用の場合は「札幌・小樽」方面行きに乗りし、新札幌駅で下車。地下鉄東西線に乗り換えし、大谷地駅下車。(所要JR27分、地下鉄3分)

新千歳空港連絡バス(北都交通・中央バス)利用の場合は「地下鉄大谷地駅 直行便」に乗りし、大谷地駅下車。(所要約35分)

プログラム概要

第1日目(11/4) 『地域共生・地方創生への挑戦 ~ FUKUSHIの可能性を探る』

- 09:30 ~ 受付
09:30 ~ 11:45 北海道ブロック企画(無料・別途申込が必要です)
12:45 ~ 13:00 オープニング
13:00 ~ 14:30 トーク『地域共生・地方創生への挑戦 ~ FUKUSHIの可能性を探る』
話し手：大原裕介さん(社会福祉法人ゆうゆう理事長)
聞き手：上野谷加代子(ソ教連副会長・同志社大学)
14:45 ~ 17:45 土曜討論『地域共生・地方創生への挑戦 ~ FUKUSHIの可能性を探る』
論者：大原裕介さん(ゆうゆう)・高田大志さん(浦河ひがし町診療所)
渋谷篤男さん(全社協)・松本すみ子さん(東京国際大学)・伊藤新一郎さん(北星学園大学)
司会：二木立(ソ教連副会長・日本福祉大学)
18:30 ~ 20:00 大交流会(情報交換会)
20:30 ~ 22:00 ミッドナイト・サロン2017 in Hokkaido 『若手よ、福祉・SW業界の行く末を、そろそろホンキで、ホンネで語れ!!』
ファシリテーター：畑亮輔さん(北星学園大学)他



第2日目(11/5) 分科会・緊急企画

- 08:30 ~ 受付
09:00 ~ 12:00 分科会
第1:『地域を基盤とした実習プロジェクトチーム報告』
第2:『社会福祉法人に期待される役割~求められる地域貢献とソーシャルワーク教育の連携』
第3:『将来の「力量ある福祉人材」育成を旨とした養成教育・卒前教育の方略』(大学院・生涯教育)
第4:『大学1年生の提言「私たちの合宿実習30日間~西桂町地域福祉推進・地域活性化プロジェクトで考えたこと!』
第5:『福祉系国家資格の共通基盤と養成~保育士養成をかきりに』
12:00 ~ 13:00 ランチミーティング(自由参加)『国試合格率Upに向けて~このタイミングで養成校は何をしたらいいの?』
13:00 ~ 15:30 緊急企画! 『ソーシャルワーカー養成教育の見直しの方向性』
報告：柴田拓己さん(厚生労働省 福祉人材確保対策室長)
報告：原田正樹さん(日本福祉大学・地域力強化検討会座長)
報告：白澤政和(ソ教連会長・桜美林大学大学院)
15:35 ~ 15:50 クロージング



QR Code



定員 450名

参加費

個人でお申込の方は、www.jaswe.jp/seminar/ にアクセスし、ソ教連 web ショップからお申込ください。クレジットカード又はコンビニで決済ができます。学校等で一括申込をする場合は、ウラ面の参加申込書にご記入の上、FAX で送信してください。

申込区分	種別	時期	事前：早割	事前：通常	当日
			~9月30日	10月1日~10月20日	10月21日~
大学・養成校教職員	大学・養成校教職員		13,000円	16,000円	20,000円
	院生・福祉従事者・利用者、福祉に関心のある一般の方		6,000円	10,000円	15,000円
	大学生等(この区分は事前申込のみ適用)			2,000円	
	大交流会(1日目夜・セミナー参加者のみ)			6,000円	
	お弁当(2日目のみ。事前申込み。お茶付き)			1,000円	

後援

文部科学省・厚生労働省・法務省(社) 全国社会福祉協議会(公社) 日本介護福祉士養成施設協会(公社) 日本社会福祉士会(公社) 日本精神保健福祉士協会(公社) 日本医療社会福祉協会(NPO) 日本ソーシャルワーカー協会・認定社会福祉士認定・認定機構、ソーシャルワーカーサービス従事者研究協議会他(全て予定)

試される大地
学び続けずして
専門職性を語るなかれ

第47回 全国社会福祉教育セミナー²⁰¹⁷

大会テーマ 『地域共生・地方創生のために私たちがすべきこと』
~学び続けずして、専門職性を語るなかれ~

2017年11月4日・5日 北星学園大学

主催：一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟

第47回 全国社会福祉教育セミナー2017 @北星学園大学 (2017/11/4・5開催) 参加申込書【早割・通常兼用】

※ この申込書は学校等団体申込およびネットが利用できない個人の用の方の申込書です。
 ※ 個人でお申込の方はネット申込をご利用ください。クレジットカード決済・コンビニ決済が利用できます。

所属(勤務先等)	申込日	2017年	月	日
申込代表者	振込予定日	2017年	月	日
書類送付先	【電話】	—	【FAX】	—
【E-mail】	—	—	—	—

銀行名	ジャパンネット銀行
支店名	すずめ支店
口座種	普通
口座番号	2747892
口座名	一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟

申込に関するお問合せ: 〒108-0075 東京都港区港南四丁目七番八号 都通連水産会館5階 ソ教連事務局 電話: 03-5495-7242 kenshu@jaawe.jp

合計(A)の金額を、申込日から7日以内に右記振込先にお振込ください。※なお、7日以内にお振込がない場合は、自動的にキャンセルされます。

No.	参加者氏名	申込区分		情報交換会参加 (事前申込のみ)	弁当 (11/5のみ)	支払金額
		事前早割申込期間 (~9/30)	事前通常申込期間 (10/1~10/20)			
例	ナイゼ セミナ 追出 世美菜	<input type="checkbox"/> 大学・養成校教職員...13,000円 <input type="checkbox"/> 院生・福祉一般...6,000円 <input type="checkbox"/> 大学生...2,000円	<input checked="" type="checkbox"/> 大学・養成校教職員...16,000円 <input type="checkbox"/> 院生・福祉一般...10,000円 <input type="checkbox"/> 大学生...2,000円	<input checked="" type="checkbox"/> 参加する ...6,000円 <input type="checkbox"/> 参加しない	<input checked="" type="checkbox"/> 注文する ...1,000円 <input type="checkbox"/> 注文しない	23,000円
1		<input type="checkbox"/> 大学・養成校教職員...13,000円 <input type="checkbox"/> 院生・福祉一般...6,000円 <input type="checkbox"/> 大学生...2,000円	<input type="checkbox"/> 大学・養成校教職員...16,000円 <input type="checkbox"/> 院生・福祉一般...10,000円 <input type="checkbox"/> 大学生...2,000円	<input type="checkbox"/> 参加する ...6,000円 <input type="checkbox"/> 参加しない	<input type="checkbox"/> 注文する ...1,000円 <input type="checkbox"/> 注文しない	円
2		<input type="checkbox"/> 大学・養成校教職員...13,000円 <input type="checkbox"/> 院生・福祉一般...6,000円 <input type="checkbox"/> 大学生...2,000円	<input type="checkbox"/> 大学・養成校教職員...16,000円 <input type="checkbox"/> 院生・福祉一般...10,000円 <input type="checkbox"/> 大学生...2,000円	<input type="checkbox"/> 参加する ...6,000円 <input type="checkbox"/> 参加しない	<input type="checkbox"/> 注文する ...1,000円 <input type="checkbox"/> 注文しない	円
3		<input type="checkbox"/> 大学・養成校教職員...13,000円 <input type="checkbox"/> 院生・福祉一般...6,000円 <input type="checkbox"/> 大学生...2,000円	<input type="checkbox"/> 大学・養成校教職員...16,000円 <input type="checkbox"/> 院生・福祉一般...10,000円 <input type="checkbox"/> 大学生...2,000円	<input type="checkbox"/> 参加する ...6,000円 <input type="checkbox"/> 参加しない	<input type="checkbox"/> 注文する ...1,000円 <input type="checkbox"/> 注文しない	円
4		<input type="checkbox"/> 大学・養成校教職員...13,000円 <input type="checkbox"/> 院生・福祉一般...6,000円 <input type="checkbox"/> 大学生...2,000円	<input type="checkbox"/> 大学・養成校教職員...16,000円 <input type="checkbox"/> 院生・福祉一般...10,000円 <input type="checkbox"/> 大学生...2,000円	<input type="checkbox"/> 参加する ...6,000円 <input type="checkbox"/> 参加しない	<input type="checkbox"/> 注文する ...1,000円 <input type="checkbox"/> 注文しない	円
5		<input type="checkbox"/> 大学・養成校教職員...13,000円 <input type="checkbox"/> 院生・福祉一般...6,000円 <input type="checkbox"/> 大学生...2,000円	<input type="checkbox"/> 大学・養成校教職員...16,000円 <input type="checkbox"/> 院生・福祉一般...10,000円 <input type="checkbox"/> 大学生...2,000円	<input type="checkbox"/> 参加する ...6,000円 <input type="checkbox"/> 参加しない	<input type="checkbox"/> 注文する ...1,000円 <input type="checkbox"/> 注文しない	円
合計(A)						円

注1: 申込区分は、それぞれ、専ら各区分に日常的に従事・就学している方が該当します。(例: 大学教職員が院生の場合、大学教職員の区分に該当します。)
 注2: 【院生・福祉一般】及び【大学生】の区分で申し込まれた方は、当日の参加者受付で職員証・学生証等で確認させていただきますので必ずご持参ください。
 注3: 事前申込期限以後は当日参加費となり、当日受付で徴収します。【大学・養成校教職員...20,000円】 【院生・福祉一般...15,000円】 【大学生...3,000円】

本セミナーの企画趣旨

本セミナーではこれまで、社会福祉系の教育機関における、拡大多様化する社会福祉ニーズに対応した人材育成のあり方、そのためのカリキュラムの編成のあり方、実習教育をはじめとする教育内容や教授法のあり方等についての検討の場として、また、1987(昭和62)年に社会福祉士と介護福祉士、1997(平成9)年に精神保健福祉士の各資格制度が発足して以降は、専門職養成教育の検討の場として、さまざまな議論が積み重ねられてきました。今回のセミナーでは「地域共生・地方創生」をキーワードにしつつも、今後のソーシャルワークのあり方についてさまざまな角度から考えます。

第1日目(11/4)

北海道ブロック企画『ソーシャルワーク専門職養成教育のこれからをどう構想するか』

ソーシャルワーク機能の必要性・重要性が指摘されているとともに、ソーシャルワークの教育・実践は社会からその存在意義と有用性を厳しく問われているのではないだろうか。「ソ教連北海道ブロック」として新たなスタートをするにあたり目指すべき方向性と展望とも絡めながら考える。<このプログラムのみ参加は無料。参加希望者はsw-mk@nishino-g.ac.jpへ別途申込みが必要>

トーク『地域共生・地方創生への挑戦 ~ FUKUSHIの可能性を探る』

その自由闊達で新しくユニークな活動で、北海道のみならず全国から注目を集めるゆうゆうの大原さんに、何があなたを動かすのか、地域って何だろう、これからの人材養成。などの切り口から、上野谷副会長が鋭く迫る。

◆話し手: 大原祐介さん(社会福祉法人ゆうゆう理事長/北海道) 聞き手: 上野谷加代子(ソ教連副会長・同志社大学)

土曜討論『地域共生・地方創生への挑戦 ~ FUKUSHIの可能性を探る』

現場、養成などそれぞれの立場から、地域共生社会の実現、地方創生とFUKUSHIの可能性について「朝ナマ」的に白熱討論!

◆論者: 高田大志さん(浦河ひがし町診療所ソーシャルワーカー)、大原祐介さん(ゆうゆう)、渋谷篤男さん(全国社会福祉協議会) 松本すみ子さん(東京国際大学/精神養成)、伊藤新一郎さん(北星学園大学/社会養成)

◆司会: 二本立(ソ教連副会長・日本福祉大学)

ミッドナイト・サロン2017 in Hokkaido(ドリンク持込制。各種の差入れ大歓迎!・未成年は飲酒不可)

「若手、福祉・SW業界の行く末を、そろそろホンキで、ホンネで語れ!!」~40歳代以下ぐらいで、ホンネでミライを語る。

◆ファシリテーター: 畑亮輔さん(北星学園大学)、他

第2日目(11/5)

分科会

第1:『地域を基盤とした実習プロジェクトチーム報告』

社会福祉士の養成教育を実践的教育に強化し、地域共生社会の実現をめざして、地域における包括的な支援体制で求められる役割を担える社会福祉士を養成するため、地域、とりわけ中山間及び離島等を中心に多職種との連携を想定した包括的な実習等養成教育をモデル的に試行する事業についての報告。

◆報告者: モデル実習事業プロジェクト・チーム

第2:『社会福祉法人に期待される役割~求められる地域貢献とソーシャルワーク教育の連携』

地域社会と利用者の交流や地域包括ケアシステムの構築における他の専門機関等との連携など、社会福祉法人の地域における期待と取組はますます増大し、変化していくと考えられる。これらに対応する社会福祉士・精神保健福祉士養成のため、これまで地域を視野に入れた実践を積極的に実習に取り入れている法人からの報告と、これからを考える。

◆報告者: 調整中

第3:『将来の「力量ある福祉人材」育成を旨とした養成教育・卒前教育の方略』(大学院・生涯教育)

この分科会では、特に福祉系大学の「学部等養成教育」に焦点を当てて、職場・職能団体の障害キャリア形成教育、および大学院教育との連携による、未来の「力量ある福祉人材」育成に向けた教育方法の方略について、参加者とともに議論したい。

◆報告者: 大島蔵さん(日本社会事業大学)、山本繁樹さん(東京都社会福祉士会)、河内崇典さん(FACE to FUKUSHI)、二本立さん(日本福祉大学)

第4:『大学1年生の提言「私たちの実習30日間~西桂町地域福祉推進・地域活性化プロジェクトで見えたこと』

大学1年生17人が一か月間、現地の空き家で共同生活をしながら、山梨県西桂町(人口約4,000人)との連携のもと、町の地域福祉計画等策定のための住民への訪問聞き取り調査により地域課題の抽出や問題解決の提案、社会資源の開発に取り組みフィールド・スタディを実施した。果たして大学1年生たちはこの活動で、何を見、聞き、感じ、考えたのか。

◆報告者: 武蔵野大学1年生(山梨県西桂町地域福祉推進・地域活性化プロジェクトチーム)

第5:『福祉系国家資格の共通基盤と養成~保育士養成をかわきりに』

厚生労働省では、福祉・医療系国家資格の「共通基礎課程」の創設を検討している。福祉系の国家資格には保育士、介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士があるが、少なからずこの動きに福祉系国家資格も影響を受けることが予想される。この分科会では、保育士養成が抱える課題から、福祉系国家資格全体の教育のあり方考える。

◆報告者: 山崎美貴子さん(前・神奈川県立保健福祉大学)、他

ランチ・ミーティング(自由参加)『国試合格率Upに向けて~このタイミングで養成校は何をしりたいのか?』(仮)

各校でそれぞれに行っている国試対策。自校の経営陣から合格率Upを求められて困っている教員もいると聞く。ソ教連でも模擬試験やWEB講座などを行っているが、国試まであと3か月、何をしたいのか、ざっくばらんに情報交換。

緊急企画!『ソーシャルワーカー養成教育の見直しの方向性』

- ◆行政報告:「地域共生社会の実現と社会福祉士・精神保健福祉士養成教育の進むべき方向」 柴田拓己さん(厚生労働省福祉人材確保対策室長)
- ◆地域強化検討会最終とりまとめが提起した「今後のソーシャルワーカー像」 原田正樹さん(地域強化検討会座長)
- ◆社会福祉士等養成教育内容の見直しに向けた直近の状況と方向性 白澤敬和(ソ教連会長・桜美林大学大学院)
- ◆フロアとの意見交換

